



<http://konno-norito.com/>

e-mail : [konno@konno-norito.com](mailto:konno@konno-norito.com)

横浜市議員

活動レポート NO.89

(H30.4発行)

こんの典人事務所

〒226-0003 横浜市緑区鴨居 3-1-14-105 ☎045-929-3030 fax045-342-4330

# こんの典人

# 活動中

平成 30 年度予算が成立。こども青少年局の局別審査で質問に立ちました。

## DV、キッズ・学童クラブ、子どもの貧困など

平成 30 年度予算などを審議する第 1 回定例会が 1 月 31 日から 3 月 23 日まで開催されました。

私は、3 月 12 日のこども青少年局の局別審査に質問に立ち、「DV（配偶者や恋人などからの暴力）対策」「保育所待機児童対策」「放課後児童健全育成事業」「こどもの貧困対策」について質問しました。

以下に質疑の要旨を掲載致します。

### ■DV対策について

こんの) DV相談件数は全国的にも増加している。平成 28 年度は市内で約 5 千件。DVは殴る蹴るだけではなく、毎日怒鳴る、人格を否定する、生活費を渡さない、細かくメールをチェックするなどの精神的・経済的行為も含まれるが、気づいていないケースがある。市民への広報とともに、相談支援体制の充実と相談員の専門性の向上が必要と思われるがどうか。



答弁) これまで区に女性福祉相談員の増員をしてきたが、30 年度は相談員への支援・指導・助言のためDV相談支援センターの相談員を増員する。専門性向上のために、法律知識、生活保護、戸籍などの制度の研修と、被害者支援団体との課題共有などに取り組む。

### ■保育所待機児童対策について

こんの) 昨年 3 月末に待機児童数の調査が変わり、育児休業中の保護者に対する復帰の意思確認が必要になった。しかし、育児休業を延長し育児休業給付金を受けるために、保育所へ子どもを預けることを希望しない保護者まで利用申し込みをする場合があると聞く。育児休業給付金の制度改善が必要と思うが見解を聞きたい。

答弁) 平成 29 年 6 月、国に対し保育所の利用申請をしなくても、保護者が希望すれば保育休業を延長し、育児休業給付金が支給されるよう制度改善の要望を行った。正確な保育ニーズの把握が可能になることから、引き続き国に要望していく。

### ■放課後児童健全育成事業について

こんの) 放課後キッズクラブについて 30 年度の設

置状況、今後の設置見込みはどうか。また、17 時以降の利用者数が少ないことから、留守家庭児童の放課後キッズクラブのニーズ把握の調査が必要と思われるが見解を伺いたい。

答弁) 30 年 4 月時点で、新設の 47 カ所を加えて全体の 74% (252 校/341 校) に設置となる。31 年 4 月には 30 年度 42 カ所分の予算を計上しているため 86% (294 校) になる見込みだ。

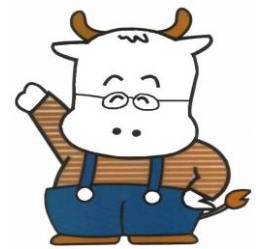
こんの) 学童クラブの中には、木造やプレハブの自己保有物件で活動しているクラブがある。大規模な修繕などに多額の費用がかかるが、市の支援は受けられず全て保護者負担になっている。耐震改修工事中心となっている現在の補助金要綱を見直すべきと思う。自己保有物件のクラブに対する支援の課題認識を伺いたい。

答弁) 現行の補助制度は耐震性の確保を中心にしたものであり、他の施設環境への対応には必ずしも十分ではないと考えている。

### ■こどもの貧困対策について

こんの) 子どもの貧困は、経済的困窮に加え、地域からの孤立、心身の健やかな成長の阻害、学習の遅れなどによる進路選択の制約などにより、「貧困の連鎖」が指摘されている。横浜市は、課題を抱える家庭の子どもを支援する寄り添い方生活支援事業を実施しているが、意義や今後の展開を伺いたい。

答弁) 歯磨きや入浴の仕方など、基本的な生活習慣が身に付いていないケースもある。基礎力を養い、将来の選択肢を広げることが自立につながると思う。まだ、実施できていない区には新規実施をすすめ、既に実施している区でも状況を見ながら必要な支援をしていきたい。



※横浜市会の録画中継は以下からご覧ください。

[http://gikaichukei.city.yokohama.lg.jp/?tpl=plaly\\_vod&inquiry\\_id=6296](http://gikaichukei.city.yokohama.lg.jp/?tpl=plaly_vod&inquiry_id=6296)

# 法律相談

荒井俊通 弁護士  
(無料)  
事前予約が必要です

# 市民相談

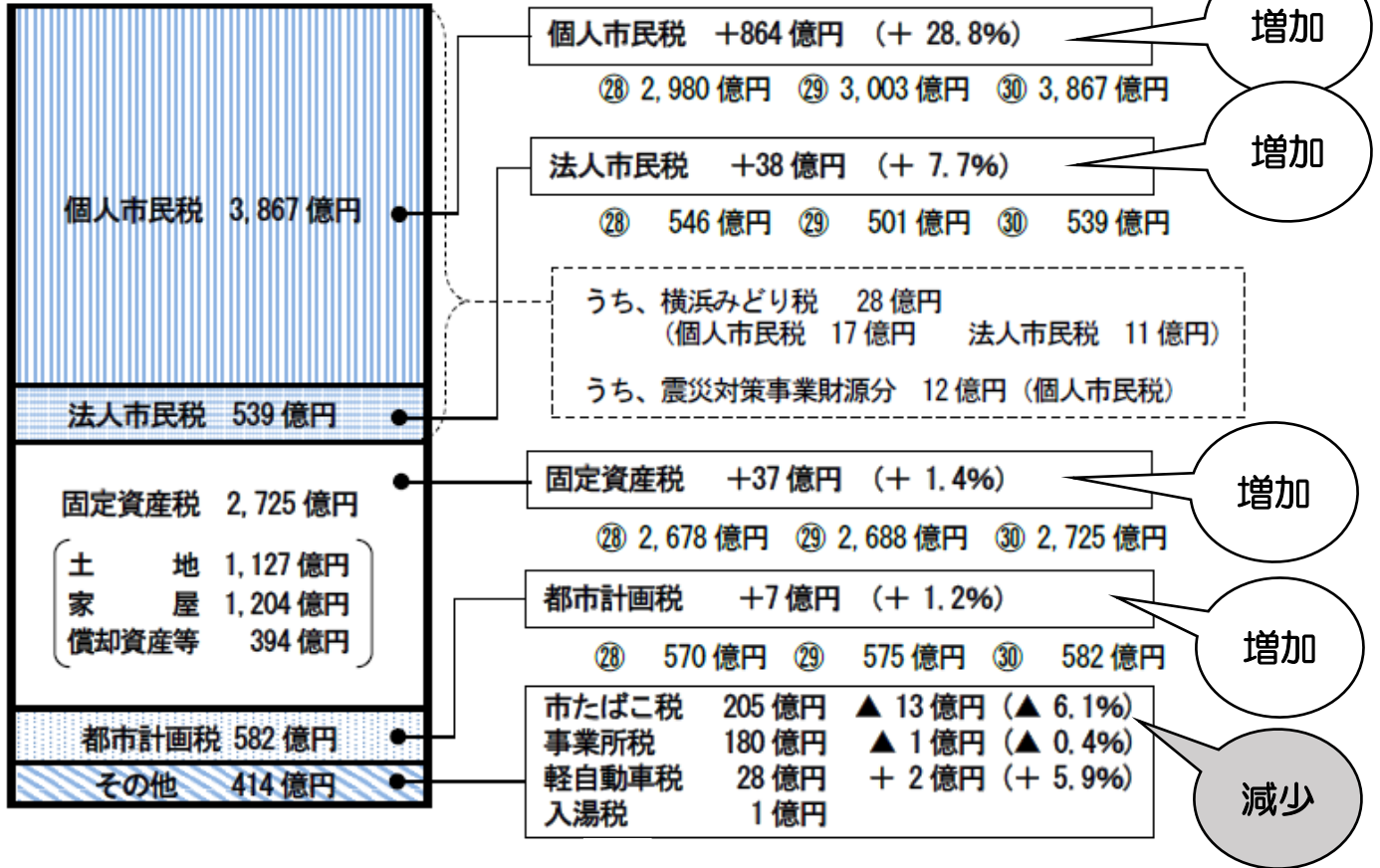
お困りごとは  
この典人へ  
気軽にご相談ください

## 平成30年度予算のワンポイント

平成30年度の予算は、一般会計1兆7,300億円、特別会計、企業会計を含む総計では3兆5,911億円になりました。歳入面では市税収入が8,126億円、前年比13%増を見込んでいます。

### ■横浜市税の税目別内訳

8,126億円



そこで、横浜市税と  
予算の使いみちの  
ワンポイント!

増加

増加

増加

増加

減少

### ■一人当たりの予算の使いみち

一般会計予算

1兆7300億円を  
約373万人で割った  
一人当たりの予算の使  
いみちは、右のグラフの  
様になります。

